

白浜レスキューネットワーク通信 8 月号

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8

TEL&FAX0739-43-8981

<http://srnw.or.jp>e-mail yabiumi@gmail.com

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
 紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人
 白浜レスキューネットワーク 理事長藤藪庸一

自殺者救済活動

8 月 1 日～8 月 31 日

相談電話件数 177 件

保護件数 4 件(男性 2 人、女性 3 人)

退院件数 1 件(男性 1 人)

自主退所件数 2 件(男性 1 人、女性 2 人)

共同生活者数 9 人(男性 9 人)

○7 月に入院することになった男性が退院し、再び共同生活に加わった。

○町内の男性を保護。現在就労をしている。翌日朝から仕事に行ったまま帰ってこなかった。

○母娘の親子を保護。数日滞在して大阪の施設を頼って行くために退所した。

○田辺市在住の女性を保護。非常に嘘が多く、受け入れに苦労する。同居していた男性とも連絡を取る。1 週間ほど滞在し退所した。

○男性を保護。家族を震災で亡くしてから生きる意味を見失った。

生活自立支援活動

○まちなかキッチンで働く男性は、職場での人間関係において信頼度が増している。ピアノや音楽のレッスンにも積極的に参加してイキイキと生活できている。

○町の観光施設で働く男性は、よく気が付くし、良く動く。しかし、何か頼んでも、言ったとおりにできないことが課題だ。

○持病を抱えている男性は、まちなかキッチン以外にも、保養所の仕事にも入るようになった。

○週 3 回透析に通わなければならない男性は、久しぶりに共同生活のご飯を作ってもらった。

○農業と保養所で頑張っている 60 代男性は、変わらずまじめに働いている。保養所の定期清掃や宿泊準備にも入ってもらっている。

○6 月に保護した男性が住んでいたアパートの

大家さんから改修工事の代金の一部を担ってもらいたいと連絡があり、相談の結果総工事費 55 万円のうち 15 万円を、こちらが負担した。

自殺予防活動

・フードバンク、フードドライブ

上富田町、すさみ町、田辺市、白浜町、みなべ町の方に食糧支援を行った。

・明誠高校和歌山白浜SHIP(通信制課程サポート校)

夏休みの後半に期末テスト対策のための補修授業を行った。

・児童家庭支援センター

8月1日近畿児童家庭支援センター協議会の研修会がもたれた。

・農業

結局、今年は、バジルを大阪へ出荷することができなかった。紀菜柑、あぜみちに出荷。

・SEEKキャンプ

3回のキャンプに総勢76名のこどもが参加。

・メールアドレスを教えてください。

fujiyabu@mb.aikis.or.jp

会報をメールで送るように切り替えていくため「会報発送のため」と「住所・氏名」とを、メール本文に書いてメールください。

・マンスリーサポーターを募集しています。

昨年からの物価上昇を受け、まちなかキッチンで活動費を稼ぎ出すことができなくなりました。活動費の工面をしていくためマンスリーサポーターの募集を行っています。

寄付ページ

<https://syncable.biz/associate/shirahama-rescue>